

マテリアリティの解決④

イノベーションの創出

スタートアップ支援



商工中金は、前中期経営計画でスタートアップ支援の取組みを本格化して以来、実績を着実に積み上げてきました。この取組みをさらに強化するため、2024年4月にスタートアップ営業部を新設し、日本の経済成長の担い手となりうるスタートアップ企業に対し、資金支援から成長戦略実現のための販路開拓支援まで、一気通貫で担う体制を構築しました。同分野のトップバンクを目指し、これまで以上にスタートアップ企業の企業価値向上をサポートしてまいります。

▶ サポート体制

ベンチャーキャピタルなど関係機関と連携することで、お客さまの成長ステージに応じた多様なスキームにも対応しています。



TOPIC 「Tokyo Venture Capital Hub」への参画

商工中金は、日本初の大規模なベンチャーキャピタルの集積拠点である「Tokyo Venture Capital Hub」に参画しました。今回の参画を機に、ベンチャーキャピタルやコーポレートベンチャーキャピタルの皆さまとの連携をさらに深めることで、スタートアップ支援の取組みを加速させていきます。



▶ 商工中金のスタートアップ支援の特徴

- 特徴①資金提供から全国約7万社の顧客基盤を活用した販路開拓支援まで、スタートアップ企業の課題を踏まえた一気通貫のサポート
- 特徴②ビジネスモデルや成長ステージに応じたオーダーメイド型のファイナンススキームの提供
- 特徴③担保や保証に依存せず、将来CFや非財務情報にも着目した事業性評価ノウハウ

▶ スタートアップ企業の認知度向上に向けた取組み

商工中金は、日本経済新聞社が主催する、スタートアップとアトツギベンチャーのピッチラン・コンテスト「スタ★アトピッチJapan」に協賛しました。本イベントはイノベーションの担い手であるスタートアップとベンチャー企業の認知度向上等、今後の事業成長の後押しを目的として開催されるもので、商工中金は協賛企業としてお取引先を推薦し、ピッチ機会を創出しました。

▶ サポート実績

	2023/3期	2024/3期
スタートアップ企業に対するファイナンス実行件数・金額	280件程度 420億円程度	280件程度 330億円程度
スタートアップ企業へのビジネスマッチング取次件数	350件以上	1,050件以上

スタートアップ・アトツギベンチャーと企業をつなぐ

スタ★アトピッチJapan

サポート事例

事業拡大のため、コミットメントラインを開設

ダイブレイク株式会社（東京都）は、特殊冷凍機と特殊冷凍食材の販売を手掛けています。冷凍技術の研究や顧客の声を基に自社開発した特殊冷凍機の販売から導入支援まで、顧客をトータルサポートしているほか、自社特殊冷凍ノウハウを活用し食品ロス削減や従来流通が難しかった食材の販路拡大にも貢献しています。

商工中金は、経営者や外部機関へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の取組みが、フードロスや人手不足の解決に資するものと考え、本融資契約を締結しました。

▶ 事例の詳細はこちらの動画をご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=NBBZdnuFr_U



同社の特殊冷凍機



【商工中金担当者の想い】 東京支店 相木 俊亮

フードロスや人材不足などの社会課題に真正面から取り組む社長の想いに感銘を受けました。伴走支援型融資であるポジティブ・インパクト・ファイナンスを適用し、事業拡大に向けた融資枠を提案しました。

中小企業の企業価値向上に向けた新規事業の創出

▶ 人材サービスの提供

中小企業にとって重要な「人財」に関する課題の解決に伴走支援するため、人的資本を強化するプラットフォームの構築を検討しています。

2020年から新事業として開始し、約1,000社、約7万人の中小企業の従業員幸福度を可視化してきた「幸せデザインサーベイ」サービスを起点に、従業員のマイパーパス策定を支援し企業理念に沿った自律的な風土構築を促すプログラム等のサービスや、経営人財確保を人材会社と連携して提供するサービスなど、業務範囲拡大を検討しています。



▶ 新規事業を継続的に創出する仕組み

商工中金は新規事業の創出のため、2018年より社内ビジネスコンテストを実施しています。これまで合計3回実施し、2020年には、「幸せデザインサーベイ」を事業化しました。2023年度はこの取組みを一歩前進し、異業種とのオープンイノベーションプログラムを実施しました。

TOPIC オープンイノベーションプログラム「SAI」

商工中金はNTT東日本グループ、株式会社フィラメントとオープンイノベーションプログラム「SAI」を実施しました。「SAI」は、商工中金が主催する、異業種との共創を通じた新たな事業を創り出すための新規事業創出プログラムです。

採択されたアイデアは当金庫とNTT東日本グループで中期的に事業化を目指しています。

